

インフルエンザ週報 2015 年 第 12 週 (3 月 16 日 ~ 3 月 22 日)

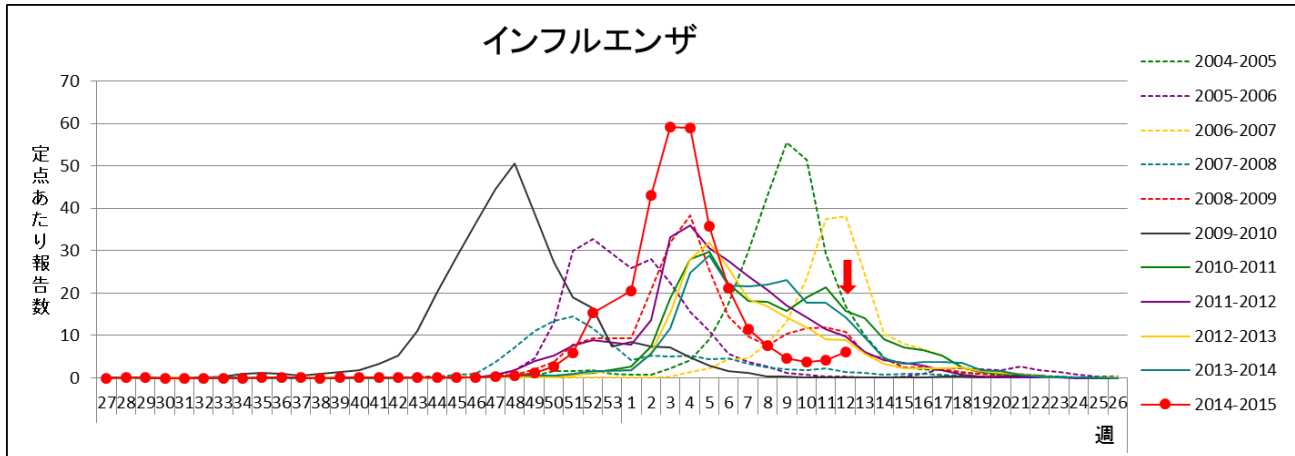
岡山県は『インフルエンザ注意報』発令中です

➤ 岡山県の流行状況

- インフルエンザは、県全体で 519 名（定点あたり 4.11 → 6.18 人）の報告があり、前週より増加しました。
- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が 11 施設でありました。
- インフルエンザによる入院患者 3 名の報告がありました。

【第 13 週 速報】

- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が 3 施設でありました（3 月 23 日～24 日）。



※ インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、第 27 週 ~ 翌年第 26 週で、グラフを作成しています。

インフルエンザは、県全体で 519 名（定点あたり 4.11 → 6.18 人）の報告があり、前週より増加しました（84 定点医療機関報告）。第 3～4 週をピークに、第 5 週以降減少していましたが、第 12 週は再び増加しました。岡山県は、3 月 5 日に「インフルエンザ警報」を「インフルエンザ注意報」に切り替え、ひきつづき注意喚起を図っています。

地域別では、倉敷市（12.31 人）、備北地域（12.00 人）、備中地域（8.17 人）の順で定点あたり報告数が多くなっています。全ての地域で増加しており、倉敷市、備北地域、備中地域、備前地域では 2 週連続の増加となりました。現在は春休み中のため、学校等の集団での感染の機会は減ると思われますが、人の移動も多くなることから、ひきつづき感染予防に努めてください。

**◆インフルエンザは依然として流行期にあります。
ひきつづき感染予防に努めましょう。**

【 予 防 】

- * 外出後は手洗いをしましょう。アルコールを含んだ消毒剤で手を消毒するのも効果的です。
- * 人混みでは、マスクを着用しましょう。
- * 十分な睡眠をとり、バランスの良い食事を心がけて、抵抗力をつけましょう。
- * 室内では加湿器を使うなど、適度な湿度(50～60%)を保ちましょう。

【 かかったかな？という時には 】

- * 早めに医療機関を受診しましょう。
- * 周りの人にうつさないように、「咳エチケット」を心がけましょう。
- * 水分を十分にとり、安静にして休養をとりましょう。

1. 地域別発生状況

前週からの推移（単位：人）

地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	519	▲	備 中	患者数	98	▲
	定点あたり	6.18			定点あたり	8.17	
岡山市	患者数	58	▲	備 北	患者数	72	▲
	定点あたり	2.41			定点あたり	12.00	
倉敷市	患者数	197	▲	真 庭	患者数	17	▲
	定点あたり	12.31			定点あたり	5.67	
備 前	患者数	57	▲	美 作	患者数	25	▲
	定点あたり	3.80			定点あたり	2.50	

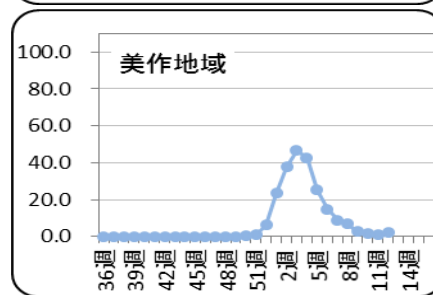
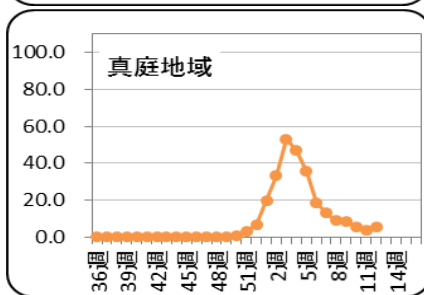
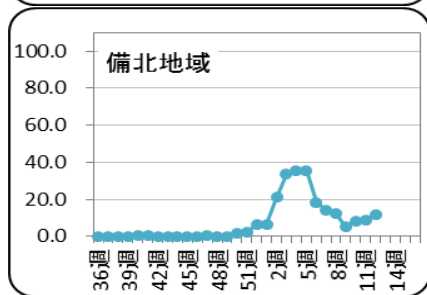
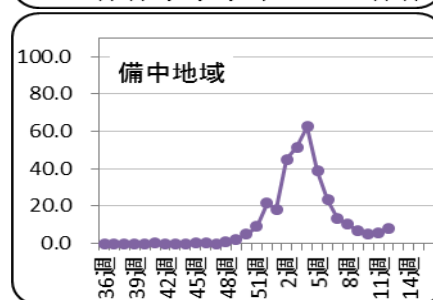
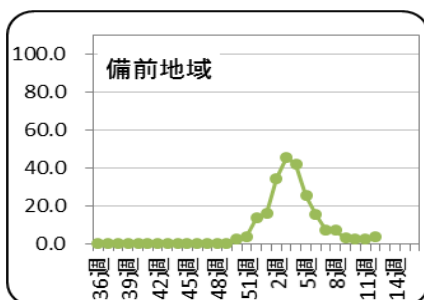
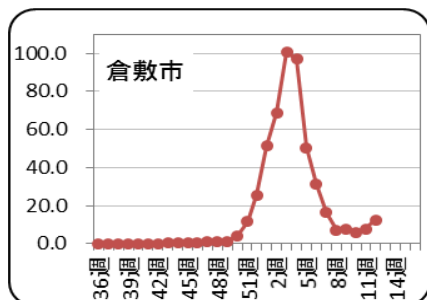
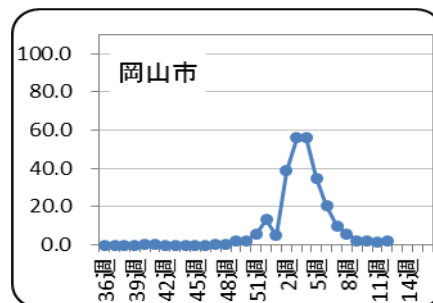
【記号の説明】 前週からの推移： 2倍以上の減少 ↓ 1.1～2倍未満の減少 ▼ 1.1未満の増減 →
1.1～2倍未満の増加 ▲ 2倍以上の増加 ↑

インフルエンザ感染症マップ

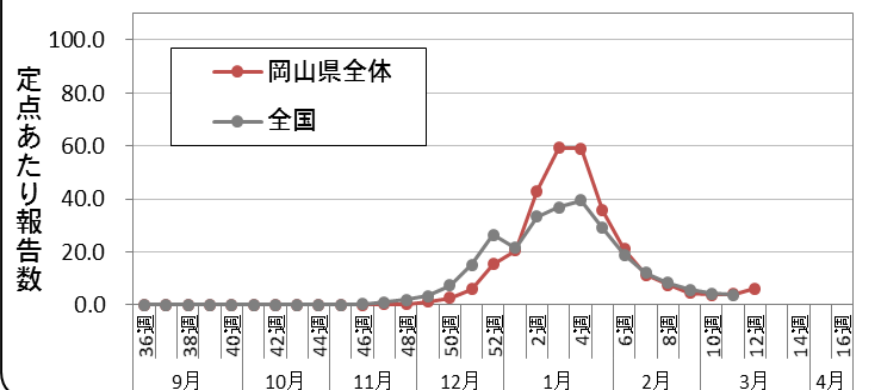


<インフルエンザ発生レベル 基準>

レベル3		レベル2
開始基準値	終息基準値	基準値
30	10	10以上 30未満
レベル1		報告なし
基準値		基準値
0< 10未満		0



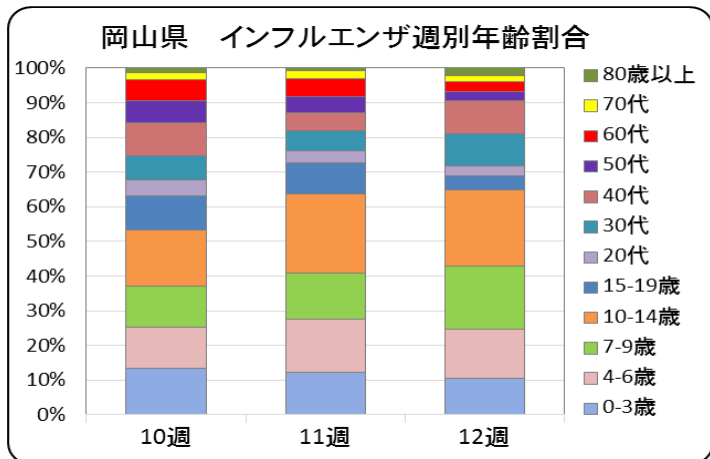
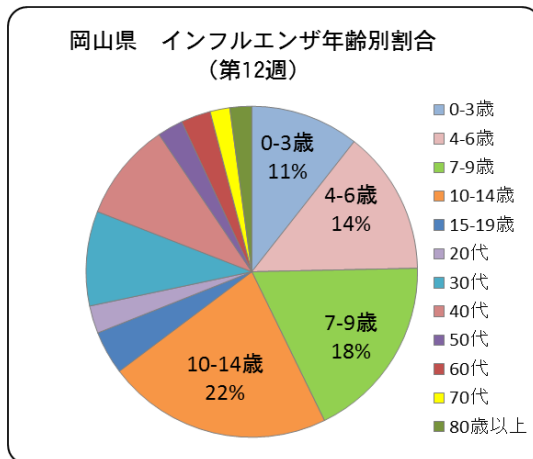
(人) 2014/15シーズン インフルエンザ発生状況



全国集計第11週（3/9～3/15）速報値によると、全国の定点あたり報告数は3.99人であり、第4週（39.42人）をピークに7週連続で減少しました。都道府県別では、高知県（10.88人）、大分県（8.07人）、福井県（7.88人）の順で定点あたり報告数が多くなっており、11府県で前週の報告数より増加がみられました。

2. 年齢別発生状況

第12週の年齢別割合は、高い順に10-14歳22%、7-9歳18%、4-6歳14%となっています。7-9歳、30代及び40代の年齢層の割合に、増加傾向がみられます。

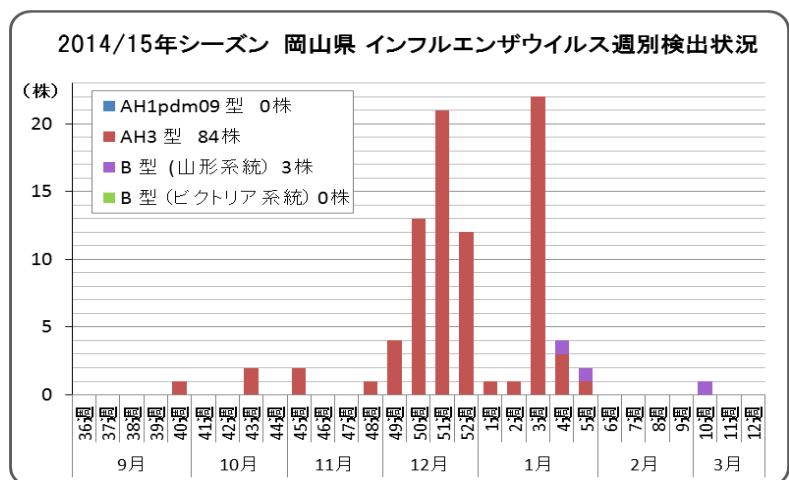


3. インフルエンザウイルス検出状況

第12週、環境保健センターで判明したインフルエンザウイルスは、AH3型が21株でした。今シーズンこれまでに環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルスは、AH3型が84株(97%)、B型が3株(3%)となっています。

[岡山県 インフルエンザウイルス分離・検出状況](#)

全国で検出されたインフルエンザウイルスは、岡山県と同様、AH3型の検出割合が最も多く92%、次いでB型が7%、AH1pdm09型が1%の順となっています。(2015年3月26日現在) [インフルエンザウイルス分離・検出速報 \(国立感染症研究所\)](#)



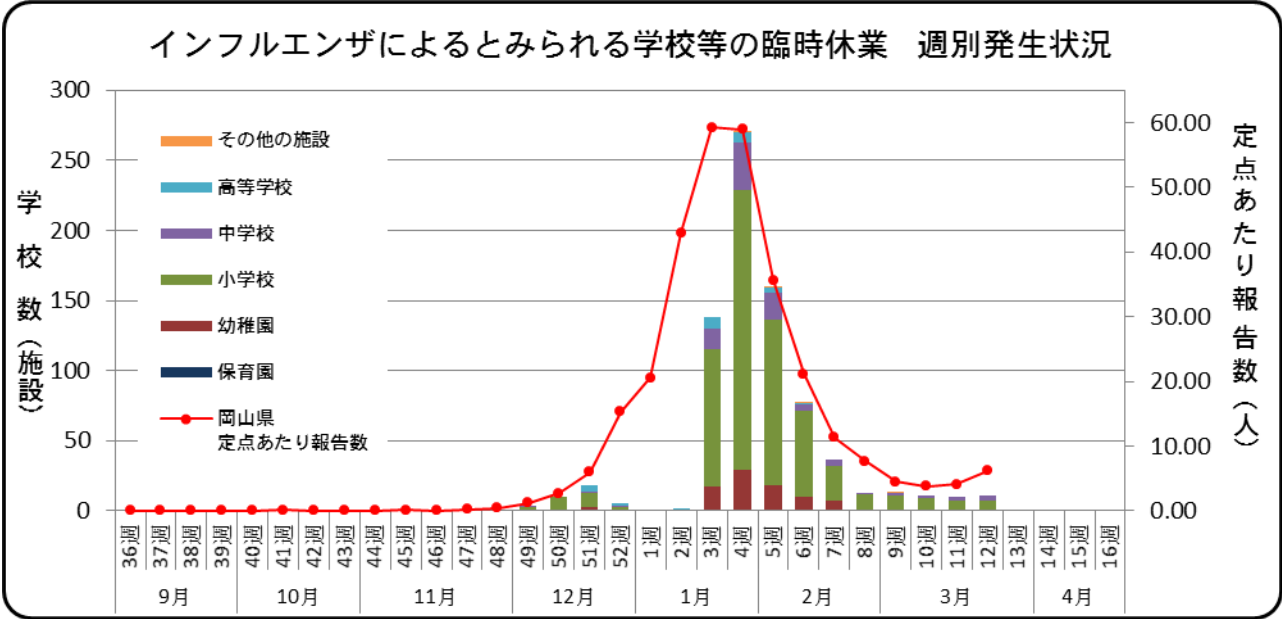
ウイルス名	検体採取週	検体採取日	地域	年齢	性別
インフルエンザウイルスAH3型	2015年第3週(1/12~1/18)	2015/1/16	備中	幼児	男
インフルエンザウイルスAH3型	2015年第3週(1/12~1/18)	2015/1/14	備中	中学生	女
インフルエンザウイルスAH3型	2015年第3週(1/12~1/18)	2015/1/13	備中	小学生	男
インフルエンザウイルスAH3型	2015年第2週(1/5~1/11)	2015/1/7	備中	幼児	男
インフルエンザウイルスAH3型	2015年第1週(12/29~1/4)	2014/12/30	備中	小学生	女
インフルエンザウイルスAH3型	2014年第52週(12/22~12/28)	2014/12/27	備中	小学生	男
インフルエンザウイルスAH3型	2014年第52週(12/22~12/28)	2014/12/27	備中	小学生	女
インフルエンザウイルスAH3型	2014年第52週(12/22~12/28)	2014/12/27	備中	小学生	女
インフルエンザウイルスAH3型	2014年第52週(12/22~12/28)	2014/12/24	備中	小学生	女
インフルエンザウイルスAH3型	2014年第52週(12/22~12/28)	2014/12/24	備中	小学生	女
インフルエンザウイルスAH3型	2014年第52週(12/22~12/28)	2014/12/22	備中	小学生	女
インフルエンザウイルスAH3型	2014年第52週(12/22~12/28)	2014/12/22	備中	小学生	女
インフルエンザウイルスAH3型	2014年第52週(12/22~12/28)	2014/12/22	備中	中学生	男
インフルエンザウイルスAH3型	2014年第52週(12/22~12/28)	2014/12/22	備中	小学生	女
インフルエンザウイルスAH3型	2014年第52週(12/22~12/28)	2014/12/22	備中	幼児	男
インフルエンザウイルスAH3型	2014年第51週(12/15~12/21)	2014/12/19	備中	小学生	男
インフルエンザウイルスAH3型	2014年第50週(12/8~12/14)	2014/12/14	備中	幼児	女
インフルエンザウイルスAH3型	2014年第50週(12/8~12/14)	2014/12/9	備中	幼児	男
インフルエンザウイルスAH3型	2014年第49週(12/1~12/7)	2014/12/6	備中	小学生	男
インフルエンザウイルスAH3型	2014年第49週(12/1~12/7)	2014/12/4	備中	小学生	女

4. インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数

インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が 11 施設でありました。

【第 12 週 臨時休業施設数】

▽真庭市 3 ▽岡山市 2 ▽赤磐市 2 ▽倉敷市 1 ▽新見市 1 ▽美作市 1 ▽浅口市 1



1) 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳

地域名*	有症者数		うち欠席者数		施設数合計		休園・休校数		学年閉鎖施設数		学級閉鎖施設数		初発年月日
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
岡山県全体	153	12322	107	9599	11	783	1	17	6	196	4	570	H26.10.21
岡山市	30	5025	19	3769	2	297	0	2	1	41	1	254	H26.12. 1
倉敷市	11	2928	11	2389	1	164	0	3	0	24	1	137	H26.10.21
備前地域	24	747	18	627	2	61	—	—	1	23	1	38	H26.12.9
備中地域	13	1628	11	1296	1	129	0	5	0	53	1	71	H26.12.8
備北地域	7	351	7	196	1	14	0	1	1	7	0	6	H27.1.16
真庭地域	50	255	30	202	3	22	1	2	2	12	0	8	H26.12.16
美作地域	18	1388	11	1120	1	96	0	4	1	36	0	56	H27.1.13

* 地域名は、保健所管轄地域を表しています。

2) 臨時休業施設数の内訳

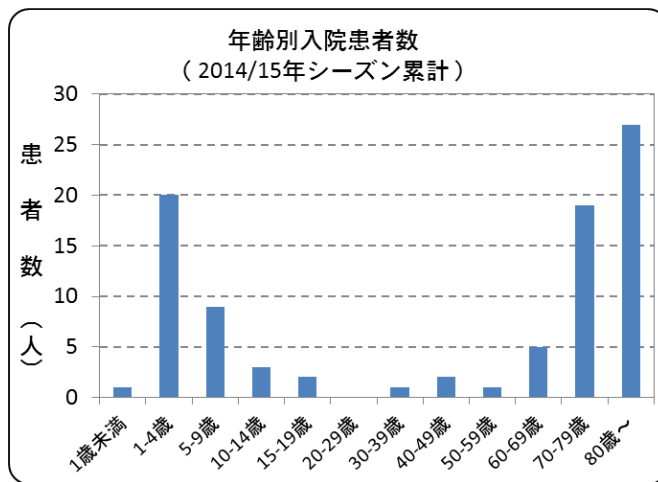
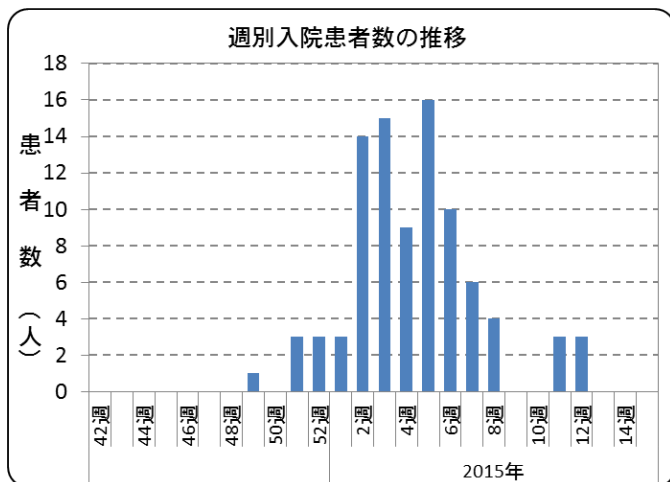
第 12 週：11 施設

累計：783 施設

	保育所		幼稚園		小学校		中学校		高等学校		その他	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	—	—	0	86	7	574	4	94	0	25	0	4

5. インフルエンザによる入院患者報告数（県内基幹定点 5 医療機関による報告）

インフルエンザによる入院患者は、3 名（5～9 歳 1 名、15～19 歳 1 名、70～79 歳 1 名）の報告がありました。幼児や高齢者、慢性疾患・代謝疾患をもつ人、免疫機能が低下している人などでは重症化することがありますので注意が必要です。幼児ではまれに脳炎を起こすことがあります。水分をとった後すぐ吐いてしまう、元気がない、意識がはっきりせずうとうとしている、けいれんを起こす、このような症状がみられるときは、すぐに医療機関に相談しましょう。



【第 12 週 入院患者報告数】

年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計*
入院患者数			1		1						1		3
ICU 入室													
人工呼吸器の利用													
頭部 CT 検査(予定含)													
頭部 MRI 検査(予定含)													
脳波検査(予定含)													
いずれにも該当せず			1		1						1		3

* 重複あり

【2014 年 9 月 1 日以降に入院した患者の累計数】

年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計*
入院患者数	1	20	9	3	2		1	2	1	5	19	27	90
ICU 入室											3		3
人工呼吸器の利用													
頭部 CT 検査(予定含)		5								2	4	3	14
頭部 MRI 検査(予定含)		1		1							3		5
脳波検査(予定含)		1									1		2
いずれにも該当せず	1	15	9	2	2		1	2	1	3	13	24	73

* 重複あり



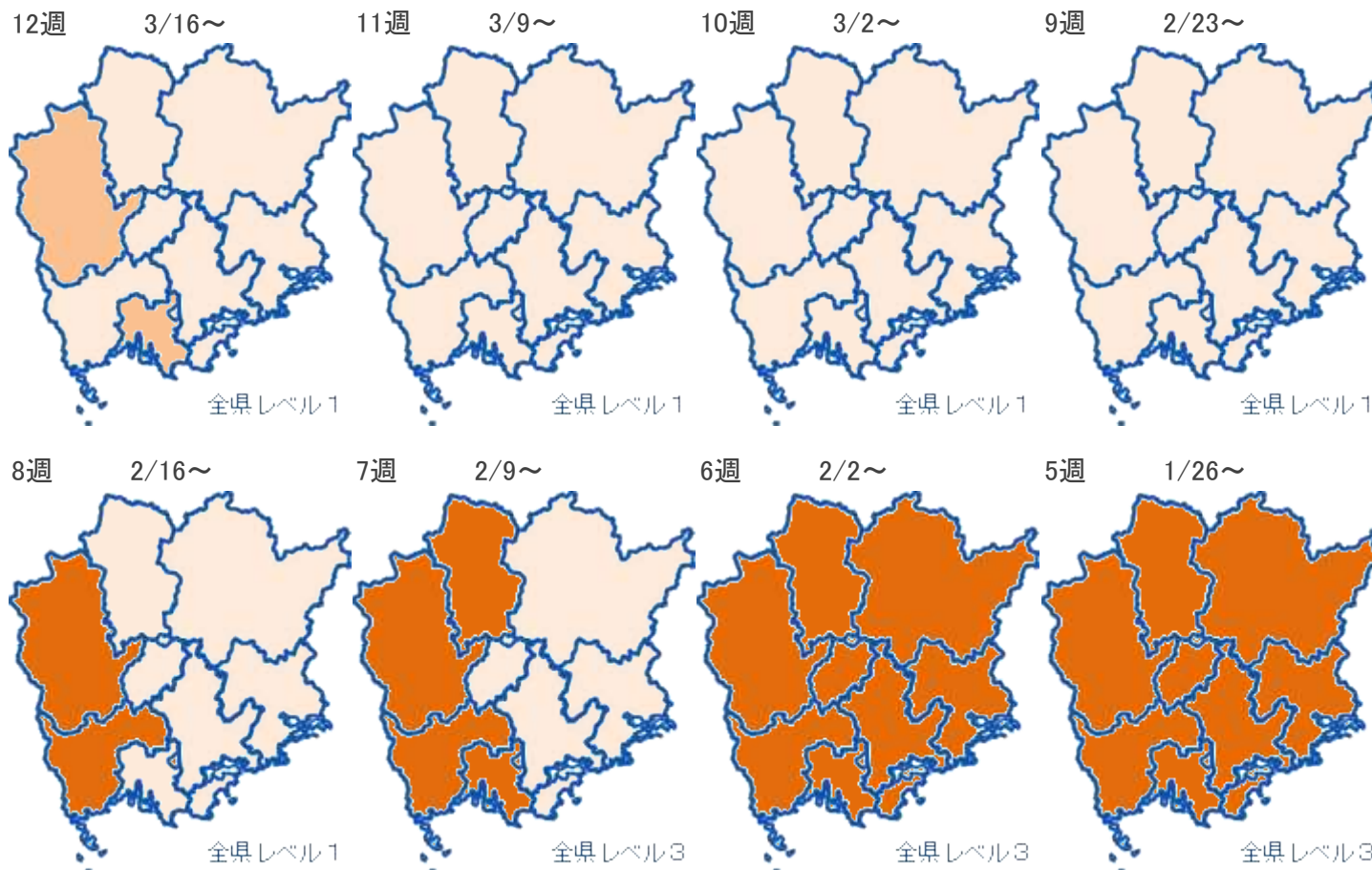
岡山県地区別 インフルエンザ感染症マップ 2015年 12週

2015年3月24日

15:39:16



インフルエンザ



レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満	0 < 10 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。